

## 宇徳ロジスティクス 会社概要

1965年に宇徳運輸株式会社（現：株式会社宇徳）の陸上輸送部門を継承し、創立されてから半世紀。海陸一貫輸送に加え、横浜港にコンテナ船が初入港して以来、海上コンテナの国内陸上輸送にも携わってきました。また、多種多様な車両群とMOLグループの国内ネットワークを駆使して、お客様に物流サービスを提供し続けている他、本牧ふ頭に大型自動車整備工場を構え、安心・安全な輸送の実現と物流の最適化に注力しています。

- 商号 宇徳ロジスティクス株式会社
- 設立 1965年(昭和40年)4月5日
- 資本金 5000万円
- 株主 株式会社宇徳(株商船三井 100%子会社)
- 本社所在地 神奈川県横浜市中区錦町9番地
- 国内営業拠点 北海道苫小牧市、宮城県仙台市、茨城県大洗町、東京都江東区
- 宇徳グループ 物流営業拠点 静岡県沼津市、大阪府大阪市、福岡県北九州市、福岡県福岡市、沖縄県那覇市



国内全域を対象にした海上コンテナ輸送



自社整備工場による自動車整備

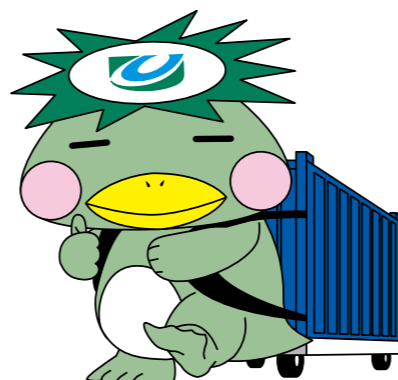


ドライバーの安全教育やエコドライブの推進、ドライブレコーダーやデジタコによる運転把握等、輸送の安全・品質確保に注力

宇徳ロジスティクスは海陸一貫輸送を全力でサポートいたします。お気軽にご相談ください。

宇徳ロジスティクス 株式会社

<https://www.utoc-logi.co.jp/>



宇徳ロジスティクス(株) マスコットキャラクター

ユートくん

お問い合わせ 宇徳ロジスティクス株式会社 輸送営業部  
〒135-0063 東京都江東区有明4丁目1番23号 都営6号上屋2階  
TEL 03-5962-1231 FAX 03-5962-1233

2023.12



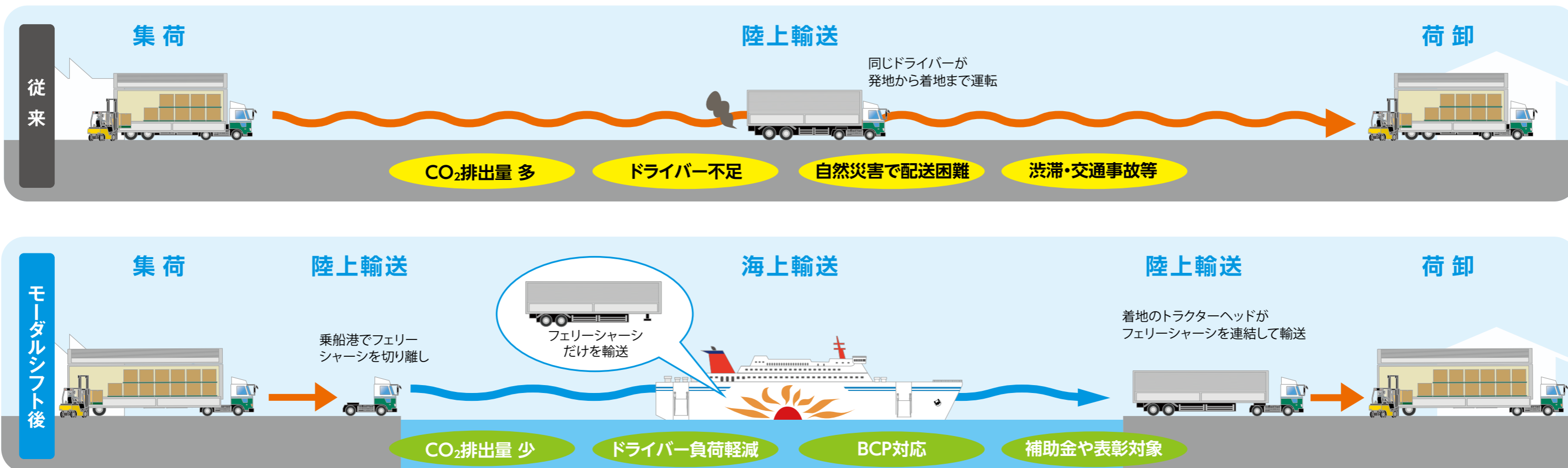
# 「モーダルシフト」で 時代の一步先を行く物流体制にしませんか？

従来、トラックで長距離輸送していた手段を、CO<sub>2</sub>の排出量が少なく、環境にやさしい輸送 (Modal) へ転換 (Shift) する「モーダルシフト」が注目されています。さまざまな企業において、ESG やSDGsの活動が進展する中、海陸一貫輸送による「モーダルシフト」は持続的成長や企業価値の向上を高める有効な取り組みの1つです。

宇徳ロジスティクスでは長距離海上輸送を活用した海陸一貫輸送を長年手掛けており、お客様のモーダルシフトを実現し、よりよい物流サービスをご提供いたします。



## モーダルシフト転換のイメージ



宇徳ロジスティクスが安全・確実な貨物輸送と最適な海陸一貫輸送を実現します

# トラックによる長距離輸送から 海陸一貫輸送にモーダルシフトするメリット

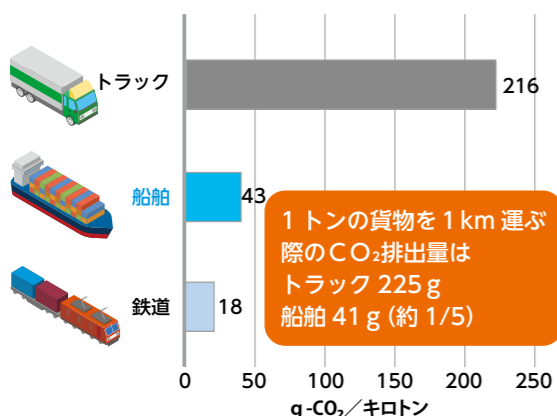
環境問題や労働環境の変化により、フェリーや RORO 船を活用した輸送体系が注目されている今日、お客様の次の時代を見据えた新しい物流体制の構築を宇徳ロジスティクスがお手伝いいたします。

## モーダルシフトのメリット 地球温暖化対策 (CO<sub>2</sub>削減) や 脱炭素社会実現に貢献

### 01

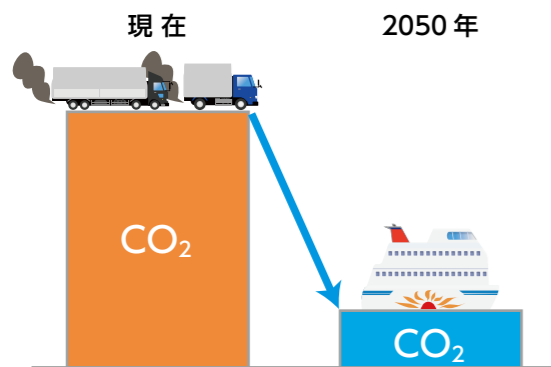
- 海上輸送は大量輸送力とエネルギー効率の高さから、CO<sub>2</sub> 排出量を大幅に削減

輸送量当たりのCO<sub>2</sub>排出量



国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」を元に作成

- 日本政府が2020年10月に表明した「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、企業の持続的成長や社会貢献の活動の1つに



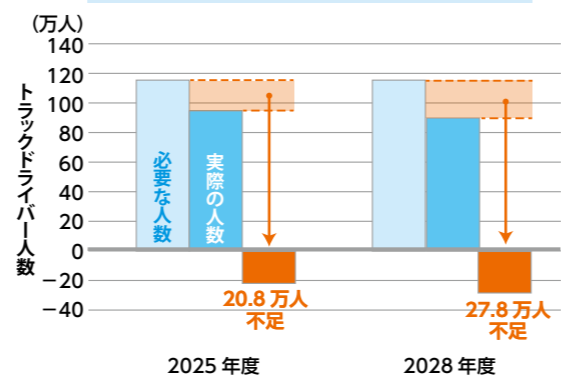
海上輸送の利用でCO<sub>2</sub>排出を大幅に軽減

## モーダルシフトのメリット 長距離ドライバー不足が顕在化する前に 安定した輸送体制を構築

### 02

- 高齢化や就業率の低下による長距離ドライバー不足が顕在化する前に、モーダルシフトによる輸送手段を確立

トラックドライバー需給の将来予想



公益社団法人鉄道貨物協会「平成30年度 本部委員会報告書」を元に作成

- 改正労働基準法で定められた時間外労働の上限規制が2024年4月より自動車運転業務にも適用。ドライバー不足が更に顕在化、輸送コストの上昇が見込まれる前に輸送手段を確立



ホワイト物流推進運動 (国土交通省)  
<https://white-logistics-movement.jp>

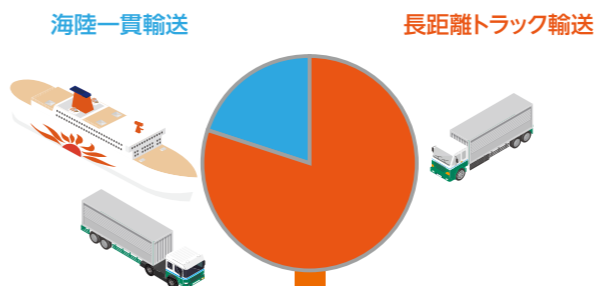
長距離ドライバー不足の影響を最小限に

## モーダルシフトのメリット 複数の輸送ルートを構築しておくことで 災害時のBCPを確保

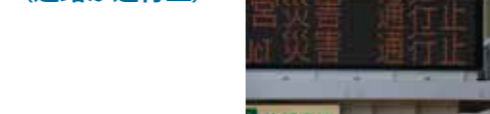
### 03

- 長距離トラック輸送に加え、海陸一貫輸送も活用。災害発生時に比率を変え、通行止めや大幅迂回の影響を回避してサプライチェーンを確保  
災害時の輸送体系切り替え(イメージ)

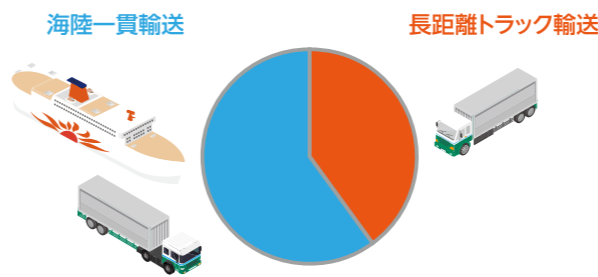
通常の輸送体系



災害発生時 (道路が通行止)



災害発生後の輸送体系



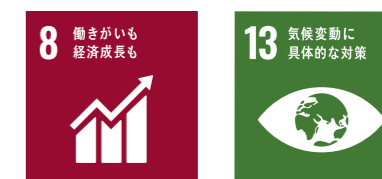
スムーズな切り替えでサプライチェーンを確保

## モーダルシフトのメリット 国が補助金や表彰制度を導入/エコシップマーク取得で経営をサポート

### 04

- モーダルシフトの取り組みは、国連が展開しているSDGs (持続可能な開発目標) における「労働や雇用における格差・環境の改善」、「温室効果ガスの削減」などの項目に合致

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 国や各協会等がモーダルシフトに対して、補助金制度の導入や表彰を実施
- 国がモーダルシフト実施の初年度に、運行経費に対して支援を実施

■ 国土交通省は、モーダルシフトを行い、環境負荷低減への高い貢献度が認められた事業者に対し、毎年海事局長による表彰を行っています。

■ 「エコシップマーク認定制度」  
環境負荷の少ない海上輸送を利用した荷主や物流会社は、自社商品やカタログ等エコシップマークを利用し、環境にやさしい企業としてのイメージアップに役立てることが認められています。



お客様の社会貢献や環境配慮を社内外にPR

# 全国を結ぶ海上輸送ルートをつるフル活用し 最適な海陸一貫輸送をプランニング

トラックやフェリーシャーシを積み込めるフェリーや RORO 船が多数の事業者により運航されています。宇徳ロジスティクスでは、MOL グループの航路はもちろん各運航会社とも提携し、お客様の輸送の目的と物流効果に合わせた最適なプランニングで、物流サービスをご提供します。

- MOLグループ航路
- 国内各社航路
- 高速道路
- 鉄道貨物運行区間



商船三井さんふらわあ

フェリー航路

- 大分航路 神戸 - 大分
- 別府航路 大阪 - 別府
- 志布志航路 大阪 - 志布志



名門大洋フェリー

フェリー航路

- 新門司航路 大阪 - 新門司



商船三井さんふらわあ

フェリー航路

- 苫小牧航路 大洗 - 苫小牧



商船三井さんふらわあ

RORO船航路

- 博多航路 東京 → (御前崎) → 博多 → (大分) → 岩国 → 東京
  - 苅田航路 東京 → 苅田 → (宇野) → (坂出) → 東京
- ※ ( ) 内の寄港地には曜日により寄港

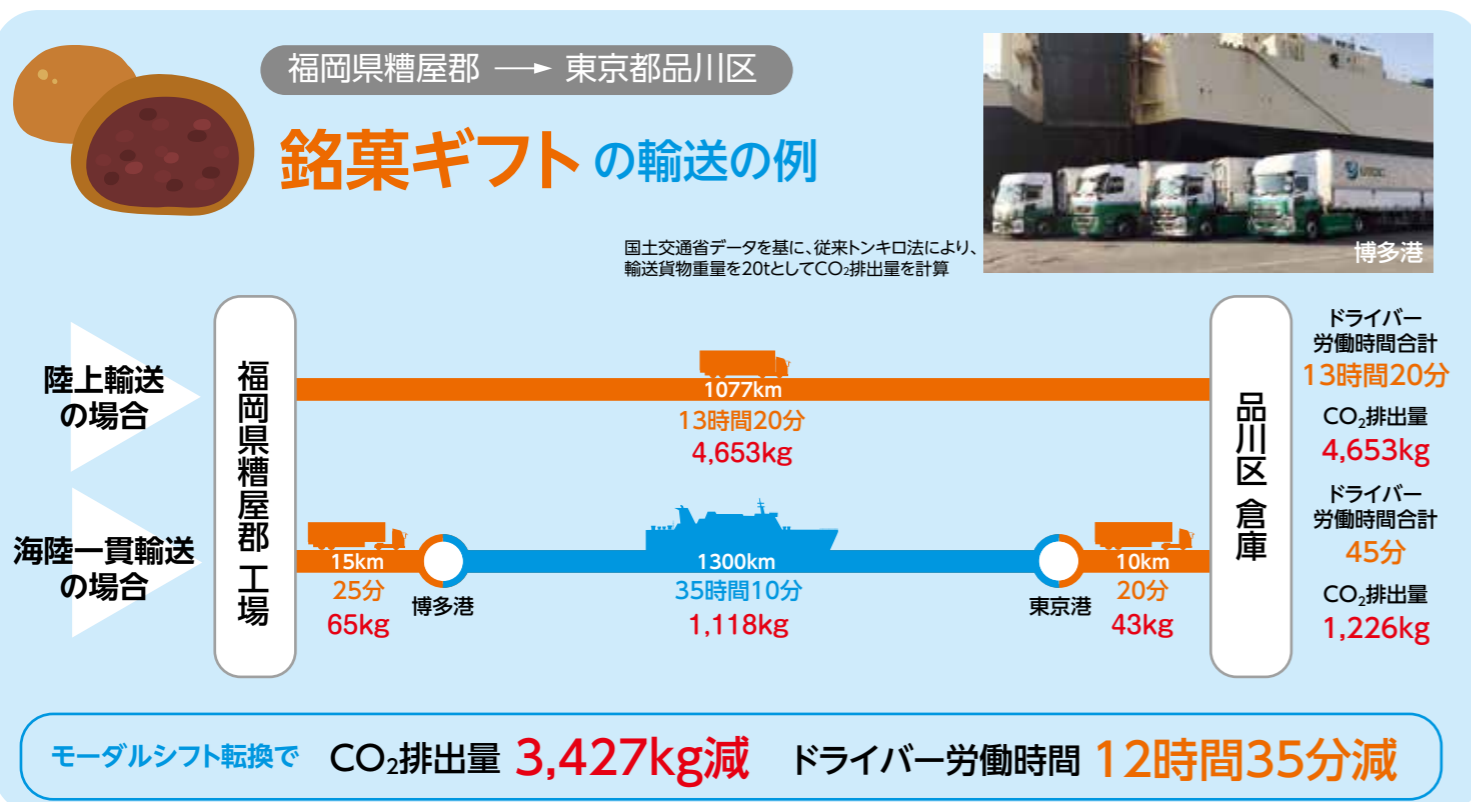
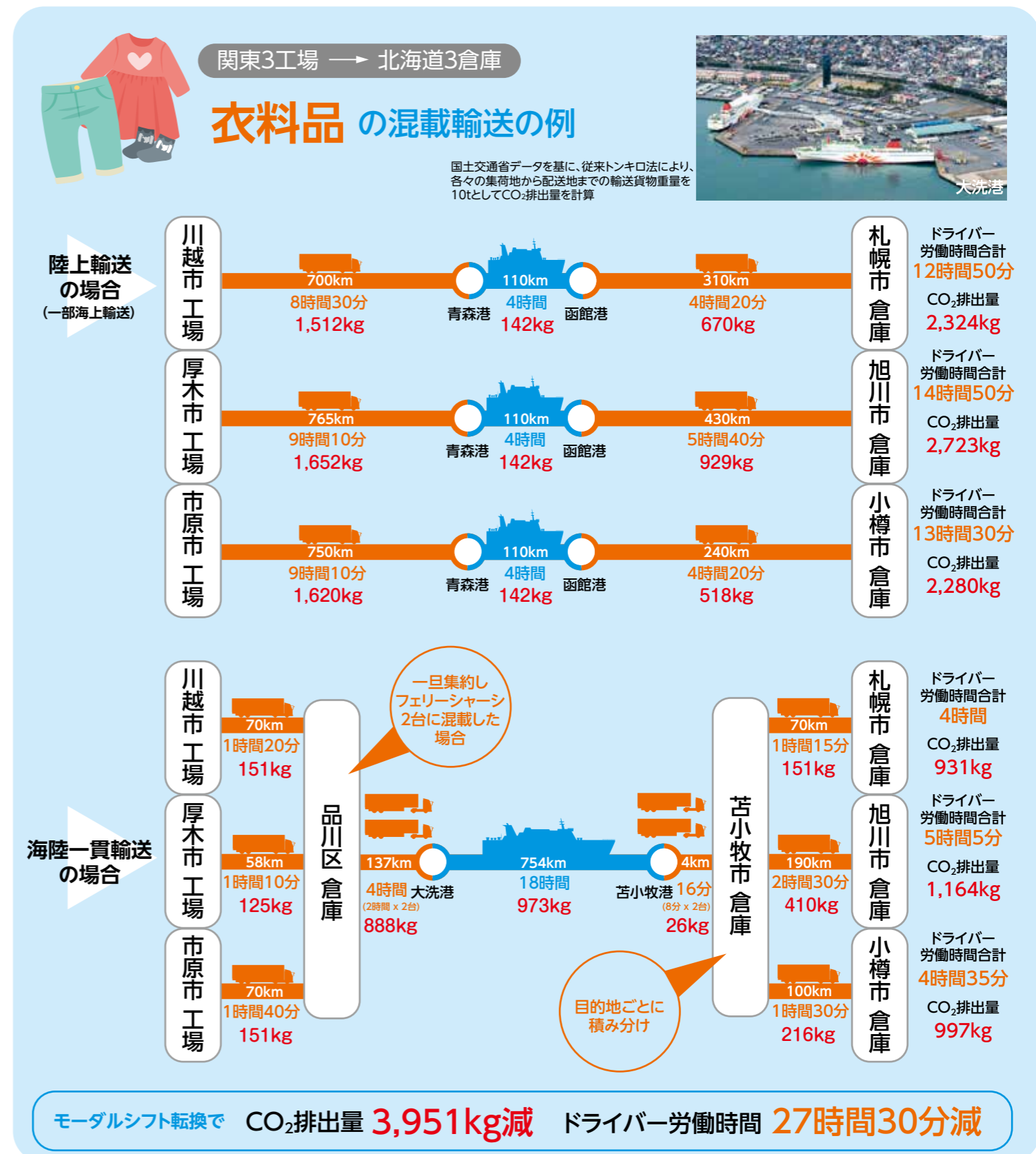
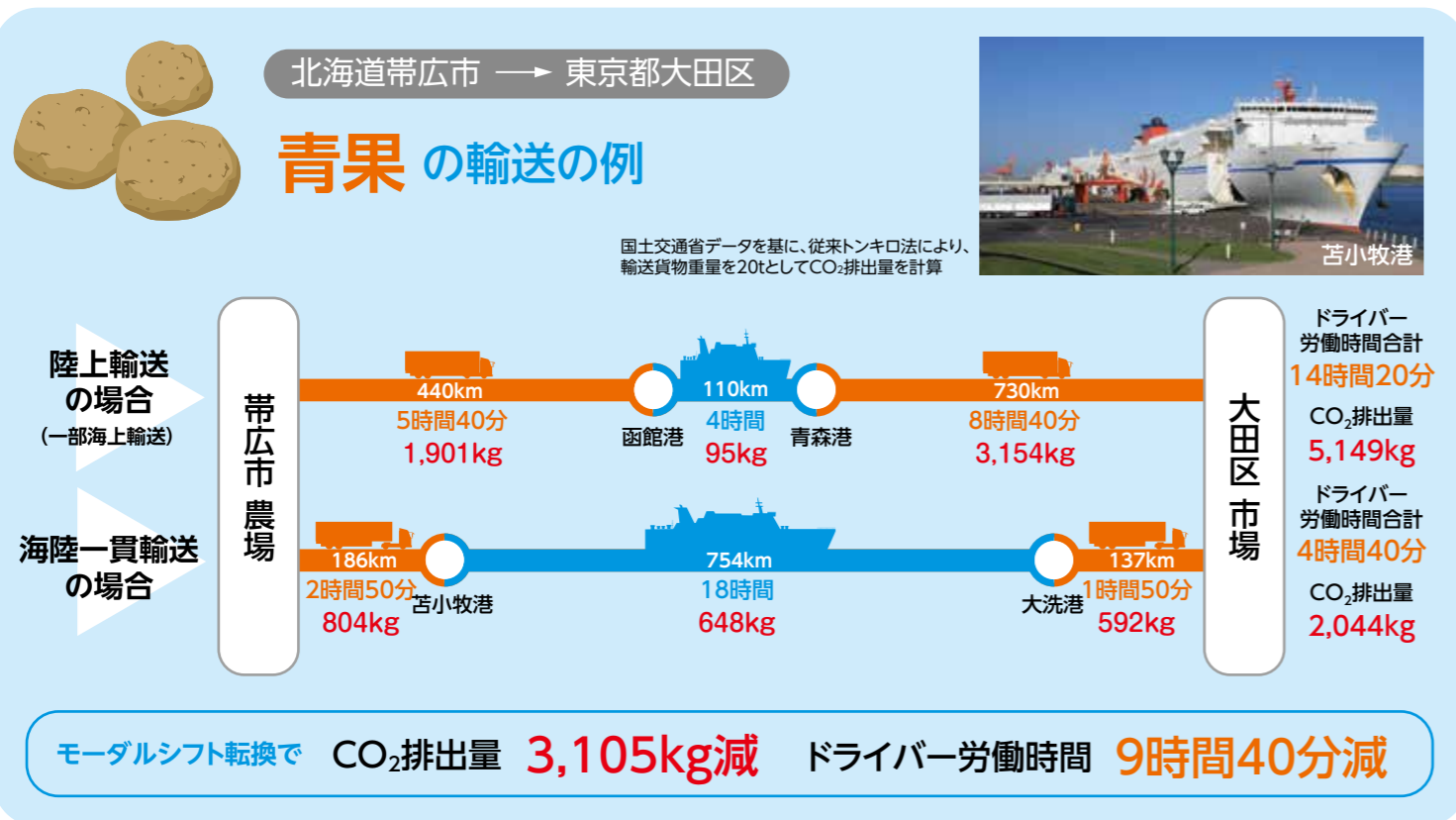


**フェリー** 貨物自動車はもちろん、多数の旅行者やドライバーも乗船可能な船舶です。

**RORO船** フェリーは旅行者も乗船する船舶ですが、RORO船はフェリーシャーシやトラックのみを輸送します。本船によっては若干のドライバールームも用意されています。

# お客様の物流の現状とご要望を元に 最適な海陸一貫輸送に転換

現在、陸上輸送を主に物流体制を構築している場合、モーダルシフトに転換をするとCO<sub>2</sub>削減という環境面はもちろん、ドライバー確保という安定輸送にもメリットがあります。お客様の事業の安定とさらなる発展のため、宇徳ロジスティクスの物流ノウハウをご提供いたします。



# 国内貨物の物流に精通した宇徳ロジが エコで安心・安全な輸送を実現

長年の輸送経験と最適な物流体制のノウハウを蓄積している宇徳ロジスティクス。  
お客様の貨物を国内輸送するにあたり、環境対応や物流効率化、安全で安定した輸送方法を実現するため、  
MOL グループの一員としてお力になります。

## 海陸一貫輸送 導入の流れ

### 01 ご依頼 ● 電話、FAX、メール、ホームページよりお問い合わせください。

#### 主なヒアリング内容

- 発地と着地
- 集荷および配送の希望日時
- 貨物の中身・数量・サイズ・重量・荷姿等
- 定期利用もしくはスポット利用
- 留意事項（混載やルート配達希望、危険物の有無など）

農作物、食料品、雑貨、原材料、精密機器など幅広い品物に対応！

- ※ フェリーシャーシの積載サイズは右記をご覧ください
- ※ 危険物に該当する場合は事前にご相談ください（危険物運送適合証や SDS〈安全データシート〉が必要になります）

「国土交通省海事局 危険物の安全運送に係る安全対策」  
[https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\\_fr8\\_000012.html](https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr8_000012.html)



### 02 輸送手配 ● 最適な海陸一貫輸送のプランをご提案します。

#### 輸送予約のフロー

- 海陸一貫輸送の導入時のお見積を提示
- (必要に応じて) 輸送時の CO<sub>2</sub> 排出量を提示
- 集荷、配送用のフェリーシャーシの手配
- 運航スケジュールに基づく船便の予約（ブッキング）
- お客様に集荷・配送日時等のご連絡



出荷地・目的地とも全国対応！

最適な長距離航路を選定・活用！

### 03 輸送 ● 陸上・海上とも安全で確実な輸送を行います。

#### 荷物を安全・確実に輸送するポイント

- 予定の時間に集荷・配送するスケジュールを立てます
- 陸送時にはエコドライブ等に努め、貨物に瑕疵を与えない運転を遵守します
- フェリー・RORO 船は高い定時性を確保しており、スケジュールの遅延を回避します
- 船内ではフェリーシャーシを固縛し、波の揺れの影響を軽減します



運転前にはアルコールチェックを徹底



船内ではフェリーシャーシをしっかりと固縛（ラッシング）



## フェリーシャーシ 積載可能サイズ

- 一般的な 10 t 箱車（長さ 9.6m x 幅 2.4m x 高さ 2.3m、内容積 53.0 m<sup>3</sup>）を上回る積載能力を有するため、一度に多くの貨物を輸送可能です。

#### 平床型フェリーシャーシ サイズ(内寸)



#### 低床型フェリーシャーシ サイズ(内寸)



フェリーシャーシ

トラクターヘッド

#### パレット積み付け例

T11型(1.1×1.1m)の場合



最大で 22 枚可能



横から見た低床型フェリーシャーシ

パレット段重ねが可能のため、食料品（カップ麺、スナック菓子等）に最適

## MOL グループの国内物流ネットワーク

- 世界最大級の総合海運企業である(株)商船三井 (MOL) は、日本国内においてもさまざまな物流事業を展開しています。宇徳ロジスティクスは、MOL グループの一員として、グループの物流インフラを最大限活用し、最適な海陸一貫輸送サービスを提供します。



RORO船

- MOL グループ 国内営業拠点
- MOL グループ 国内定期航路



倉庫・貨物自動車